

1 前提

該当する地域	県下全域 平坦地
設定した経営規模	チンゲンサイ20a(10a×2作)、すいか150a(ハウス20a、大型トンネル70a、中型トンネル60a)、キャベツ50a、ブロッコリー30a、水稻50a、
自家労働	2.5人
その他	すいか(ハウス)の後作 鳥取型低コストハウスは補助事業を活用(1/2補助)

2 作付体系

年次	月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
各年次									○○○○	—	□□□□		
		□□□□□									○○○○○	—	□□□

凡例：○播種、……育苗期間、△仮植、◎移植・定植、△ハウス、∩トンネル、—栽培期間、□収穫

3 施設機械装備

但し R = (1 - 残存割合) (単位：円)

種類	構造能力	面積 台数	取得価額	本作目 負担率	負担価額 (A)	償却額 (B) (A) × R	耐用 年数 (C)	年償却額 (D) (B) ÷ (C)	経過 年数 (E)	期首現在 価額 (F) (A) - (D) × (E)	自己資本 割合 (G)	自己資本 利子 (F) × (G) × 利率
農具舎	木・瓦	50 m <sup>2</sup>	3,150,000	6	203,226	203,226	15	13,548	8	94,839	100	3,794
鳥取型低コストハウス	6m×50m	10.0 棟	8,775,000	39	3,422,250	3,422,250	10	342,225	5	1,711,125	20	13,689
トラクタ	4WD 25ps	1 台	2,870,640	6	185,202	185,202	7	26,457	4	79,373	20	635
ロータリ	160cm	1 台	475,200	6	30,658	30,658	7	4,380	4	13,139	20	105
動力噴霧機	可搬式6.3ps	1 台	281,880	8	22,550	22,550	7	3,222	4	9,664	100	387
プロトキャスター		1 台	216,000	7	14,472	14,472	7	2,067	4	6,202	100	248
刈払い機	肩掛け式	1 台	50,000	6	3,226	3,226	7	461	4	1,382	100	55
普通トラック	1.5t	1 台	2,230,000	6	143,871	143,871	4	35,968	2	71,935	100	2,877
軽トラック	4WD 660cc	1 台	1,050,000	6	67,742	67,742	4	16,935	2	33,871	100	1,355
合計			19,098,720		4,093,197	4,093,197		445,264		2,021,531		23,145

4 技術体系 (10a 当たり)

作物名	品 種	栽培様式・作型	10a 当たり収量	ほ 場 条 件	作付面積
チンゲンサイ	一江 ニイハオ	ハウス栽培	2,000kg 3,000kg	黒ボク畑	10a 10a

項目	耕 種 基 準			作 業 基 準				燃 料 消 費 量 (L/10a)	
	作業期間 (月/旬~月/旬)	使用資材名	使用量	作業機名	作業精度及び方法	10a 当たり作業時間			
作業名						機械利 用時間	組 員 時 間	延労働 時 間	
1作目 基肥・病虫防除	7/中	バイオノ有機S セルカフレンド	40kg 100kg	トラクタ・ ロータリ	○前作がある場合、窒素過多にならないよう施肥量を調整し、前作がない場合は堆肥 2 t を追加する ○ネキリムシ キスジノミハムシ ○アブラムシ、キスジノミハムシ	2.0	2	4.0	軽油 4.5
遮光ネット設置		遮光ネット	8m×50m× 3.35棟	人力	○高温による焼けや根痛みを防ぐため、必要に応じて遮光ネットを設置する		2	1.5	
播 種	7/中	種子	4dℓ	播種機 (人力用)	○1カ所に2~3粒ずつ千鳥状に点播きする。 ○夏播き(7~8月)は株間16cm×条間20cm、秋冬播き(9~10月)は株間12cm×条間18cmを目安にする。 ○適期収穫のため収穫期をずらすように播種する。	1.0	1	1.0	
除草剤散布	7/中	トリアリサイド乳剤	150ml	動力噴霧器	○ハウスは開放し播種後に散布する。	1.0	2	1.0	ガソリン 0.5
防虫ネット設置	7/下	防虫ネット	150cm×100m ×3.35棟	人力	○播種後、ハウス開口部(側面、入口)に防虫ネットを設置し害虫の侵入を防ぐ。		2	6.0	
間引き・除草	7/下			人力	○本葉1~2枚時に1本立ちとする。 (夏期で播種後10日前後、冬季で30日前後) ○間引き時に除草も行う。		2	20.0	
灌 水	7/中~8/上			動力噴霧機	○特に初期生育時、乾燥したら適宜灌水する。	3.0	1	3.0	ガソリン 3.0
病虫害防除	7/下~8/中	スピノエース顆粒水 モスピラン顆粒水 エビセクト水和剤 Zボルドー アルバリン顆粒水 カスケード乳剤 ヨネボン水和剤 アニキ乳剤 アクタラ顆粒水和剤 ランマンフロアブル	67g 50g 200g 400g 100g 100ml 400g 200ml 100g 100ml	動力噴霧機	○コナガ アオムシ アザミウマ類 他 ○アブラムシ キスジノミハムシ ○コナガ アオムシ マメハモグリバエ ○軟腐病 ○アブラムシ キスジノミハムシ ○コナガ アオムシ マメハモグリバエ ○白さび病 軟腐病 ○コナガ キスジノミハムシ 他 ○アブラムシ類 ○白さび病	2.0	2	6.0	ガソリン 2.0
収穫・調製	8/中~	ダンボール クラフトテープ	1,100箱 11巻	人力 軽トラック	○高温期は過熟収穫に注意し、適期の早朝に収穫する。 ○調製もなるべく涼しい場所で行い鮮度が落ちないように注意する。 ○根部を切り、泥を落とし外葉を除去する。	8.0	3	110.0	ガソリン 8.0
後片づけ	9/上~下			トラクタ・ ロータリ	○残査をハウス外に処理し、耕耘する	2.0	2	3.0	軽油 9.0
2作目 病虫害防除	10/上	フォース粒剤 アルバリン粒剤	4kg 6kg		○ネキリムシ キスジノミハムシ ○アブラムシ、キスジノミハムシ	1.0	1	1.0	
播 種	10/中	種子	4dℓ	播種機 (人力用)	○1作目と同様				
灌 水	10/中~12/上			動力噴霧機	○1作目と同様	3.0	1	3.0	ガソリン 3.0
間引き・除草	10/下			人力	○1作目と同様		2	20.0	
病虫害防除	10/下	モスピラン顆粒水溶剤等 プレバソンフロアブル アルバリン顆粒水 ライメイフロアブル	100ml 100g 100ml	動力噴霧機	○1作目と同様 ○コナガ ○アブラムシ類 キスジノミハムシ ○白さび病	1.0	2	2.0	ガソリン 2.0
収穫・調整	12/下~	ダンボール クラフトテープ	2,200箱 11巻	人力 軽トラック	○1作目と同様	10.0	3	110.0	ガソリン 8.0
片付け	1/中~			トラクタ・ ロータリ	○1作目と同様	2.0	2	3.0	軽油 9.0
合 計								294.5	

5 経営試算(10a当たり)

区分	科目	金額	説明	
粗収益	主産物価額③	486,000	10月どり 生産量① : 2,000 kg 単価② : 243 円/kg	
	主産物価額	726,000	1月どり 生産量 : 3,000 単価 : 242	
	主産物価額	0	生産量 : 単価 :	
	副産物価額④	0		
	計 (A)	1,212,000		
生産	種 苗 費	41,946		
	肥 料 費	13,067	使用資材等は技術体系のとおり	
	農 薬 費	55,353	〃	
	諸 材 料 費	44,553	〃	
	動力光熱費	8,340		
	農 具 費	16,029	機械負担価額×4%	
	建物等修繕費	54,577	建物・構築物負担価額×1%	
	賃 料 料 金	0		
	共 済 掛 金	6,375		
	雇 用 労 賃	14,940		
	減価償却費⑤	222,632	別表のとおり	
	土地改良費	2,619		
	支払地代⑥	0		
	小計 (B)	480,432		
費	販売費一般	出荷資材費	149,700	
	管理費	販 売 諸 費	331,576	
		諸税負担金	2,356	農協賦課金、車検料、固定資産税
		事務研修費	1,822	農業新聞購読料、電話代
		支払利息⑦	14,429	借入資本利率2%
		小計 (C)	499,883	
経 営 費 (D)	980,315	注) (D) = (B) + (C)		
家族労働費見積額 ⑧	514,280	農 従 労 働 時 間 : 388.9 生産管理労働時間 6.7 1,300 円/時間		
支払利子・地代算入生産費(E)	1,494,595	主産物単位当たり 299 円/kg 注 (E) = (D) +⑧-④		
自己資本	流動資本利子⑨	25,151	注) ⑨= ((E)-⑤-⑦) / 2 × 0.04	
利子(F)	固定資本利子	11,572	利率4%	
自 作 地 地 代 (G)	3,771			
全算入生産費 (H)	1,535,089	生産物単位当たり 307 円/kg 注) (H) = (E) + (F) + (G)		
所 得 (I)	231,685	時間当たり 586 円 注) (I) = (A) - (D)		
所 得 率 (J)	19	注) (J) = (I) ÷ (A) × 100		
農企業利潤 (K)	-323,089	注) (K) =③- (H)		
家族労働報酬 (L)	191,191	時間当たり 483 円 注) (L) = (I) - (F) - (G)		
農業資本利潤 (M)	-282,595	注) (M) = (I) -⑧		

